

令和4年度（第121回） 兵庫県大学図書館協議会総会議事要録

日 時： 令和4年7月29日（金）午後1時30分～午後3時35分

開催方法： オンライン会議（Zoom） [担当：神戸大学]

参加者： 28大学 43名

1. 開 会 （神戸大学 鈴木事務部長）の司会により開会
2. 会長館挨拶 神戸大学 櫻井徹 附属図書館長
3. 議長選出 神戸大学 櫻井徹 附属図書館長を選出

4. 報告事項

- (1) 令和3年度事業報告について
会長館（神戸大学）から、配付資料に基づいて報告があった。
- (2) 大学図書館関係活動報告について
会長館から、各団体の活動が紹介されているホームページのURLを配付資料に掲載しているので、直接参照してもらうよう説明があった。
- (3) 令和4年度以降の兵庫県大学図書館協議会の事業及び会費について（意見照会結果）
会長館から、配付資料に基づいて、令和3年10月15日開催の役員館・企画委員館意見交換会にて作成した事業案及び会費案について、令和4年1月13日から31日の期間、加盟館に意見照会を行ったことの報告があった。意見照会の結果、事業案・会費案ともに賛同多数であった。また、会費については、毎年総会で次年度の会費の徴収及び金額を確認するとした意見もあった。

5. 協議事項

- (1) 兵庫県大学図書館協議会の今後の活動について
会長館から、配付資料に基づき説明があり、原案通り承認された。令和4年度以降の事業として、研修会・研究会・見学会は、アンケートの結果、提案館が実施する場合に開催することができ、見学会については、毎年開催することができることとなった。なお、関連して兵庫県大学図書館協議会における研修会等の実施について（申し合わせ）のうち、研修会・研究会・見学会の開催頻度及び企画委員館の任務分担については当面適用しないこととなった。令和5年度以降の会費については、当面0円とし、総会にて次年度の会費徴収の有無及び金額を確認することとなった。
- (2) 兵庫県大学図書館協議会規約の一部改正について
会長館から、配付資料に基づき、協議会規約の第6条2 総会及び第8条会計について、一部改正を行うことの説明があり、原案通り承認された。
- (3) 令和3年度決算報告について
- (4) 令和3年度会計監査報告について
会計担当館（関西学院大学）から決算報告について、配付資料に基づいて説明があった。引き続き監事館（武庫川女子大学）から会計監査結果について、適切に執行されている旨報告があり、原案どおり承認された。

(5) 令和4年度事業計画（案）について

企画委員会（代表：神戸大学）から、配付資料に基づいて提案があった。研修会・見学会は実施しないこと、加盟館名簿はホームページ掲載のみとすること、相互協力便覧は今年度の更新は見送ること、令和5年1月頃に翌年度事業等調査を行うことなど原案どおり承認された。

(6) 令和5年度予算（案）について

会計担当館から、配付資料に基づいて説明があり、原案どおり承認された。役員会運営経費として計上している協議会メーリングリスト使用料とその振込手数料について、振込手数料の額が実際は少なくて済むことの補足説明があった。

6. 承合事項

承合事項について、総会資料とは別に「承合事項」として別資料としている旨、議長より説明があった。

事前に照会していた承合事項は以下の2点である。

- 1) ガイダンス等の動画配信について
- 2) 「リモート」によるサービスや支援について

回答内容について、はじめに会長館から概要の説明があり、次いで特色ある事例について各大学からの事例紹介と質疑応答が行われた。なお、1)と2)については関連性があることから、あわせて報告する旨議長より説明があった。

- ・ガイダンス等の動画配信について、魅力的なコンテンツを作成する上で工夫されている点やBLUE CLASS ウェブサイトについて、兵庫教育大学より実際の画面を共有しながら事例紹介があった。
- ・「リモート」によるサービスや支援として、Zoomでのオンライン対面相談を行っている神戸市外国語大学より、大学院生（ラーニングアドバイザー）による学修相談（レポートや卒論の書き方、学修方法）や進学相談の取り組みについて事例紹介があった。
- ・図書館ツアーのライブ中継について大手前大学・大手前短期大学より事例紹介があり、学生が参加することでその場で質問を受け付けることができるなどのメリットについても報告があった。
- ・貴重書展の動画の作成、オンラインレファレンスについて、甲南女子大学より事例紹介があった。また、仮想空間でのVR交流会の取組についての紹介もあった。
- ・ウェブ本棚サービス「ブックログ」や、家でもできる図書にちなんだ工作の動画の配信や絵本の読み聞かせ動画の作成など一般市民向けのリモートサービスについて、神戸国際大学より取り組みの紹介があった。
- ・動画配信やZoomを使用した初年次から2年生、3年生、4年生と各学年に応じたガイダンスの事例について、神戸女学院大学より報告があった。
- ・Webブックリユースの取組について神戸常盤大学より報告があった。
- ・チャットによるレファレンスについて、神戸大学より職員がどのように対応しているのか実際の画面を共有しながら報告があった。

以上